

平成29年度 学校運営連絡協議会実施報告書

1 組織

- (1) 名称： 東京都立青山高等学校 学校運営連絡協議会
- (2) 事務局構成： 副校長、経営企画室長、広報部主任
- (3) 内部委員構成： 校長、副校長、経営企画室長、教務部主任、生徒部主任、進路部主任、
広報部主任 主幹教諭（進路部）計8名
- (4) 協議委員構成： 外部有識者1名、教育関係者2名、近隣中学校長、地域住民代表、同窓会代表、
後援会代表、保護者代表 計8名

2 平成29年度学校運営連絡協議会の概要

(1) 学校運営連絡協議会（第1～3回）

第1回 平成29年 6月10日（土） 内部委員8名、協議委員7名	<ul style="list-style-type: none"> ・授業公開、委員紹介、学校経営報告及び学校経営計画の説明、本校の教育活動の説明 ・進学指導重点校としての進路指導に関する説明 ・学校運営連絡協議会実施報告及び学校運営連絡協議会の趣旨説明 ・評価委員選出、質疑応答及び意見交換
第2回 平成29年11月18日（土） 内部委員8名、協議委員6名、 各学年主任3名	<ul style="list-style-type: none"> ・授業公開、教育活動の概況報告 ・学校経営報告、学校評価アンケート試案の検討 ・質疑応答及び意見交換
第3回 平成30年 2月 3日（土） 内部委員6名、協議委員8名、 各学年主任3名	<ul style="list-style-type: none"> ・授業公開、教育活動の概況報告 ・学校経営報告、学校評価及び授業評価アンケート集計結果報告 ・集計結果を踏まえた質疑応答、意見交換

(2) 評価委員会

第1回 平成29年11月18日（土） 内部委員2名、協議委員2名	<ul style="list-style-type: none"> ・学校評価の基本方針の確認、学校評価の観点・項目、内容の検討
第2回 平成30年 2月 3日（土） 内部委員2名、協議委員2名	<ul style="list-style-type: none"> ・学校評価及び授業評価アンケート集計結果の分析・考察、意見交換

3 学校運営連絡協議会による学校評価（学校評価報告）

(1) 評価の項目

- ア 生徒： 本人の学校生活と家庭生活、学校の教育活動
- イ 保護者： 子供の学校生活と家庭生活、学校の教育活動
- ウ 教職員： 生徒の学校生活と家庭生活、学校の教育活動

(2) アンケート調査の実施時期、対象、規模

- ・実施時期： 平成29年12月上旬から平成30年1月上旬までの間
- ・対象・規模： 生徒883人、保護者883人、教職員60人、内部委員8名
- ・回答率： 生徒98%（868人）、保護者53%（468人）、
教職員100%（60人）内部委員100%（8名）

(3) 評価結果の概要

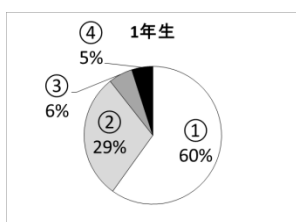
調査項目の概ねすべてにおいて、肯定的評価が8割前後を占めるなど、良好な評価を得ている。特に、外苑祭等の学校行事や部活動、授業・講習の内容や進路指導・進路ガイダンスは、肯定的評価が9割以上であった。教職員、学校運営連絡協議会による学校評価も概ね良好な評価を得た。また、生徒による学校評価との差異も、昨年度までと異なり、小さくなった。

一方、自由記述には、授業や講習の内容に対する不満、土曜授業や講習デーに対する疑問、進路指導に関する要望、教員の接し方への要望、行事の在り方への提案、施設・設備の改善・充実の要求など、様々な意見もあった。

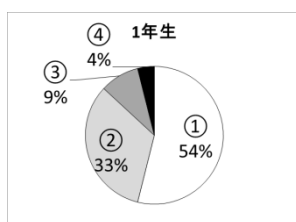
(4) 評価結果の分析・考察

ア. 昨年度の傾向と異なるもの

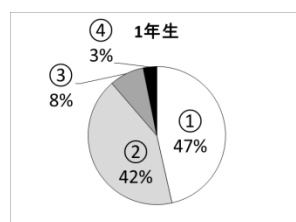
・青山高校を志望する際に考慮した事柄は、昨年度最も多かったのは「進学実績」であった。



生徒の様子や校風



交通の便や学校周辺の環境

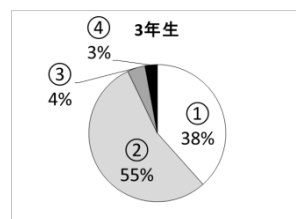
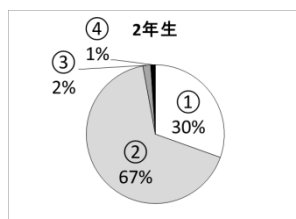
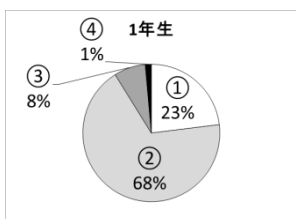


進路実績

①	大いに考慮した
②	ある程度考慮した
③	あまり考慮しなかった
④	全く考慮しなかった

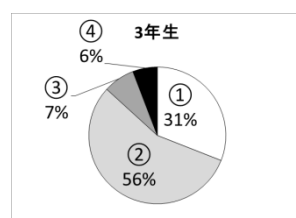
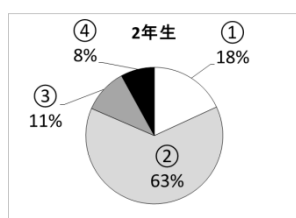
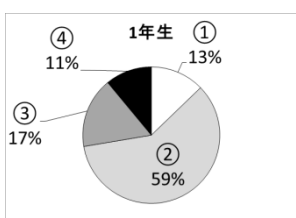
イ. 学年が進むにつれて度合いが高まるもの

ア 授業内容の満足度



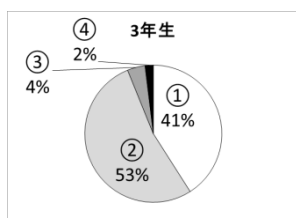
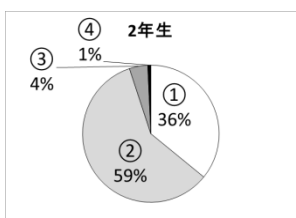
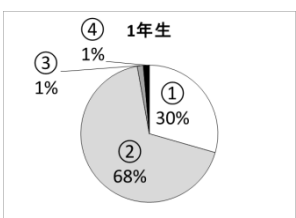
①	大いに満足している
②	ある程度満足している
③	あまり満足していない
④	全く満足していない

イ 土曜授業の有有用度



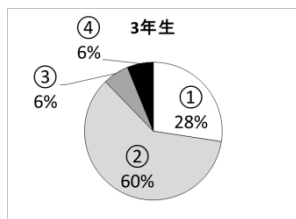
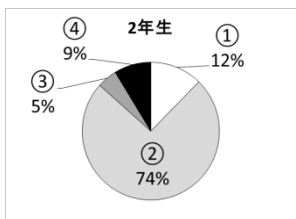
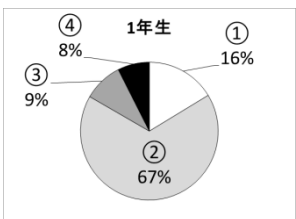
①	大いに役立つ
②	ある程度役立つ
③	あまり役立たない
④	全く役立たない

ウ. 進路ガイダンスの有有用度



①	大いに役立つ
②	ある程度役立つ
③	あまり役立たない
④	全く役立たない

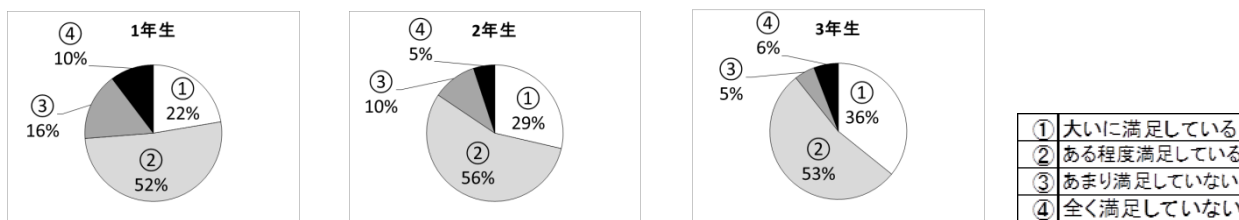
エ. スクールカウンセラーとの面談や相談の有有用度



①	大いに役立つ
②	ある程度役立つ
③	あまり役立たない
④	全く役立たない

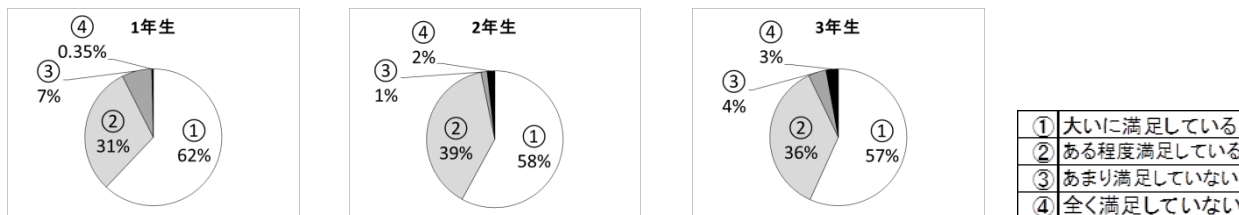
※ 2年生の「大いに役立つ」は、若干減少するが、「ある程度役立つ」を含めた肯定的評価は高まっている。

オ. 29年度の施設・設備の改善への評価

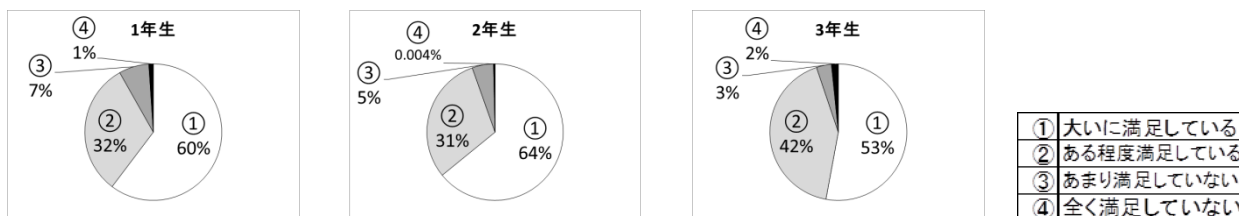


(3) 全体的に肯定的評価が高いもの

ア 外苑祭や体育祭などの学校行事の満足度



イ パン販売の試行の満足度



4 学校運営連絡協議会の成果と課題

(1) 成果

Webアンケートによる実施により、迅速に学校評価の結果分析を行うことができた。学校評価の結果については、生徒及び教職員の個人情報等に配慮した上で、生徒対象のもの、教職員対象のもの、学校運営連絡協議会対象のもの全てのものを学校ホームページに掲載する。自由記述に見られる不満や要望、提案については、優先順位を付けつつも改善に向けて真摯に対応する。

(2) 学校運営連絡協議会を実施して明らかになった課題

- ア. 1学年の授業満足度が他学年より低い結果になっている。今後は、シラバスの内容を改善して各教科の学習到達目標を明確にしていく必要がある。
- イ. 生徒の心身の悩みの解決に資するよう、教育相談等を一層充実する。

5 学校運営連絡協議会及び学校評価を活用した教育活動の改善事項

- (1) 5階普通教室、ホール、音楽教室、CALL 教室等の個別冷房装置の設置・グラウンドの人工芝生化と外構整備・小会議室の設置（被服室の一部）及び職員室の整備・トイレ洋式化の推進、悪臭対策、照明 LED 化と自動化等の教育環境の整備を一層推進する。
- (2) 大学入試改革を見据えた自校作成問題の継続、校内学力テスト、定期考査の改善及び目標値を設定し、進学実績の一層の向上を目指す。
- (3) 司書と連携して、「青山高校の 100 冊」を活用し、不読率を 10%未満に低減する。
- (4) スクールカウンセラーや特別支援学校の特別支援教育コーディネーターと連携し、いじめ対策委員会や特別支援委員会を定期的で開催するとともに、企画調整会議や学年会等において生徒情報を詳細に共有するなどして、いじめの未然防止や生徒の心身の健康の増進を図る。

6 「学校がよくなった」と考える協議委員の割合 9名回答

そう思う	多少 そう思う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	そう 思わない	分からない	無回答
6	2	0	0	0	0	0

【自由記述】

- ・青山高校の学運協は、報告や質疑に自由な雰囲気があふれ大変好感が持てます。保護者の意見を増やしたいです。
- ・教員間の意思疎通が大切です。
- ・港区立小・中学校、都立特別支援学校との連携・協力を進められ、地域との強い結び付きを実感しております。
- ・校長先生の学校に対する考えを皆さんが理解し同じ方向を向いて進む事が大事だと思います。
- ・在校生がより一層充実した学校生活を送れる体制の強化と青山高校の魅力の積極的な対外発信が重要だと思います。
- ・生徒たちへのきめ細やかな指導や教育環境の整備など行き届いていると感じています。
- ・学校HP上での進路研修会の参加募集等、一層のIT化の推進を要望します。

7 職員会議及び企画調整会議への協議委員の参加実績及び成果

【実績】 職員会議0回、企画調整会議0回

【成果】 参加実績がないため、特になし